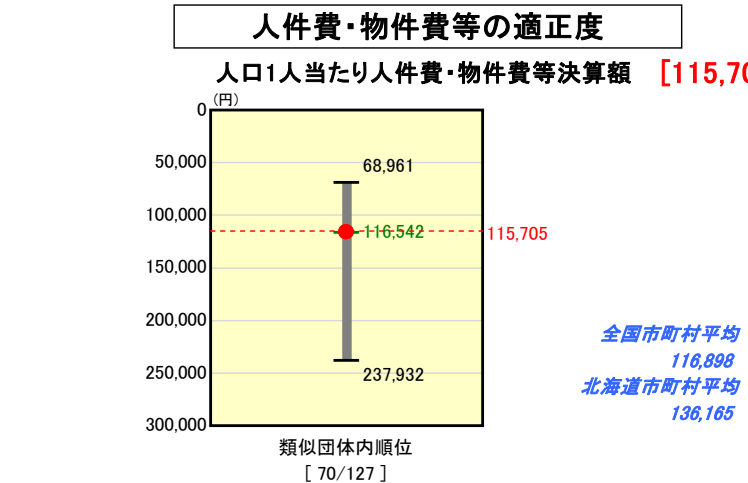
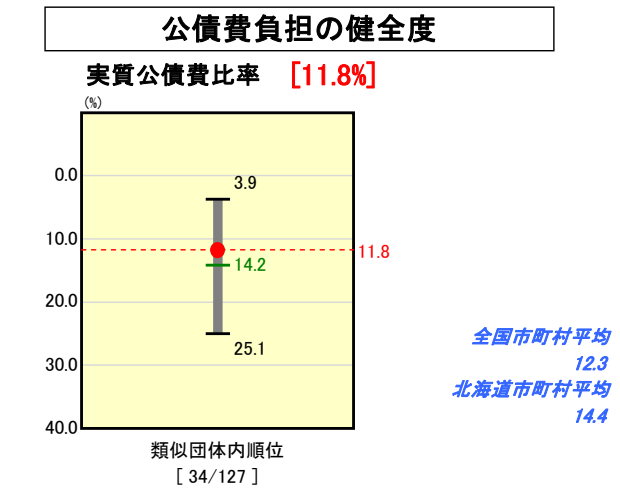
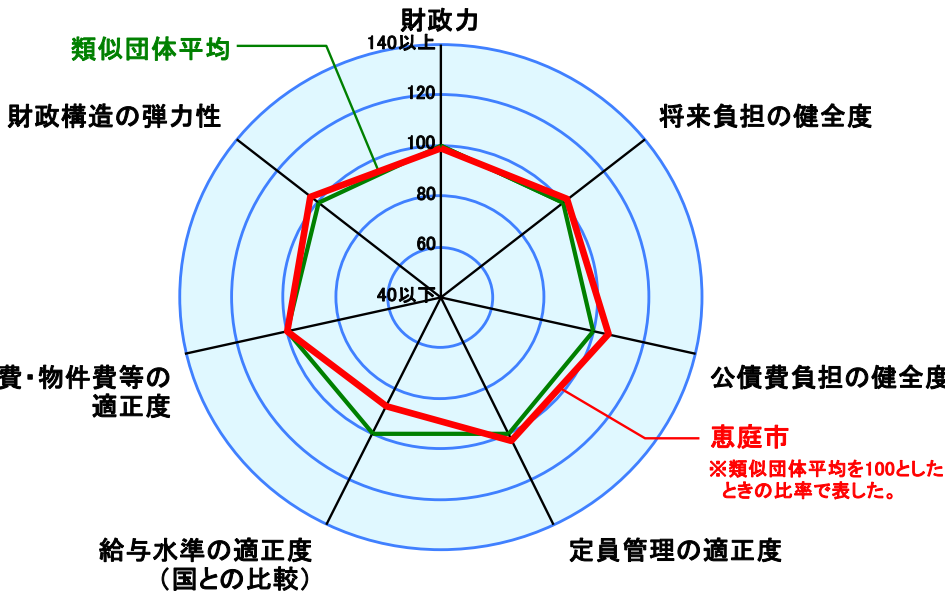
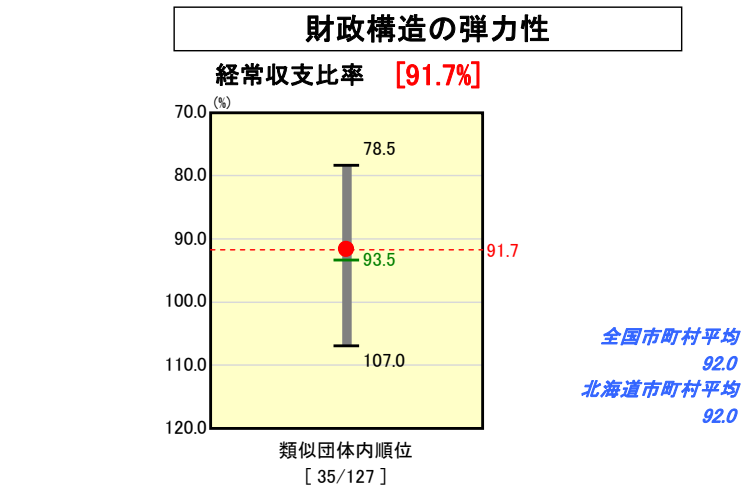
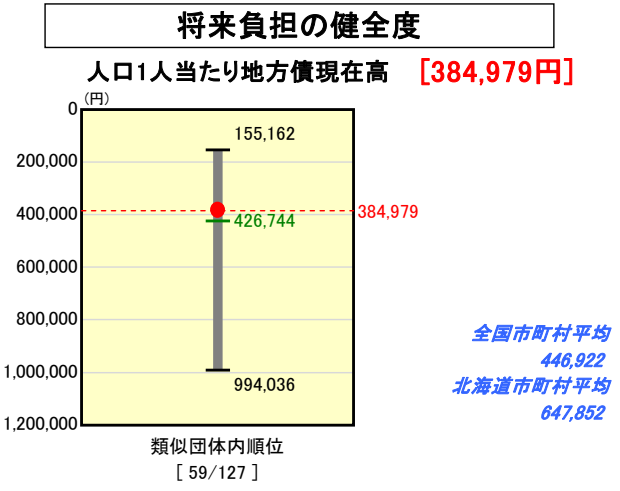
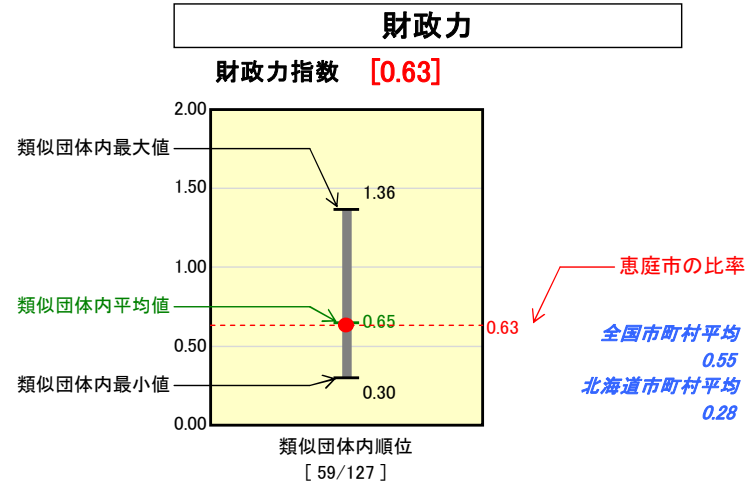


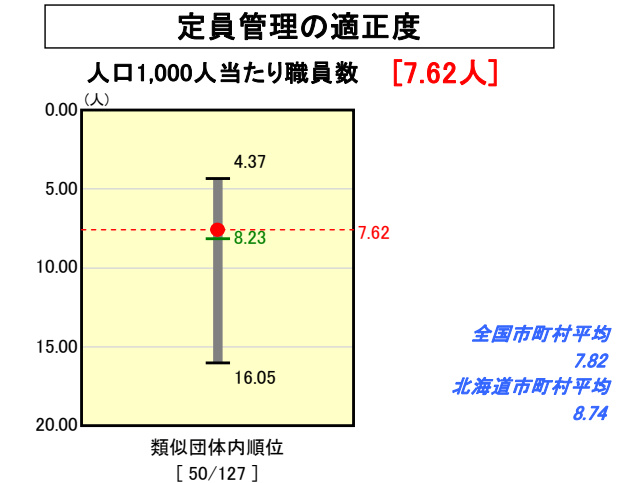
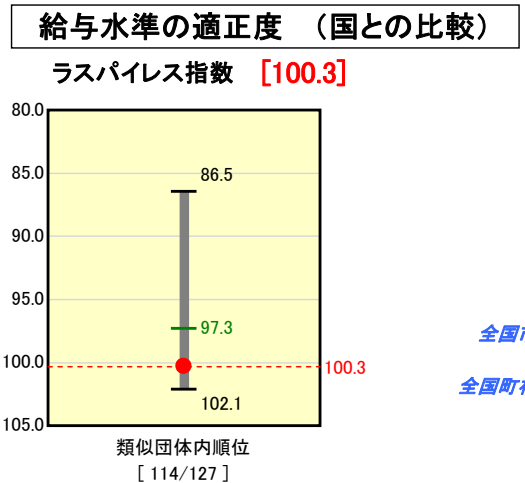
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 恵庭市

人口	68,469 人	(H20.3.31現在)
面積	294.87	km ²
歳入総額	22,081,101	千円
歳出総額	21,922,252	千円
実質収支	158,849	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数
年々微増ながらも人口増とはなっていないが、税収の伸びにつながらないことから、類似団体平均を下回る0.63となっている。今後も徴収強化等により歳入の確保に努める。
- 経常収支比率
類似団体平均を下回る91.7%となっているものの、近年急速に悪化している。今後も人件費の削減等の財政健全化対策を行い、経常経費の圧縮に努め、あわせて収入の確保に努める。
- 人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均をわずかに下回る115,705円となっている。今後も財政健全化対策による経常経費の圧縮や、集中改革プランにより人件費の抑制に努める。
- ラスパイレス指数
類似団体平均を上回る100.3%となっている。今後、給料表構造の見直しや財政健全化対策による各種手当等の見直しにより、改善に努める。
- 人口1人当たり地方債現在高
類似団体平均を下回る384,979円となっている。今後も計画的に新規発行地方債の抑制等に努める。
- 実質公債費比率
公営企業等への公債費に係る基準外繰り出しを、平成19年度も資本費準化債の活用により圧縮したことや、都市計画事業費の近年の減少により、類似団体を下回る11.8%となっている。今後も、新規地方債発行の抑制に努める。
- 人口1,000人当たりの職員数
類似団体平均を下回る7.62人となっているが、今後も集中改革プラン等により適正な定員管理に努める。